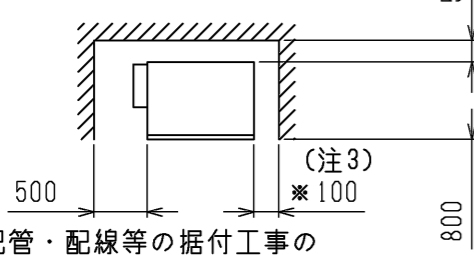
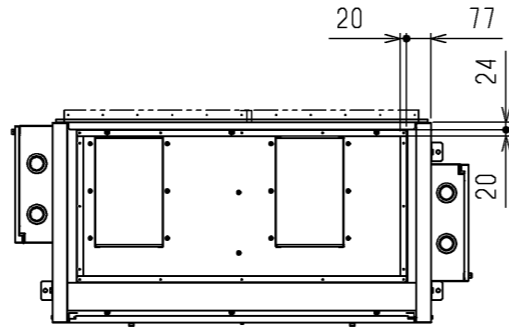


通風・サービススペース

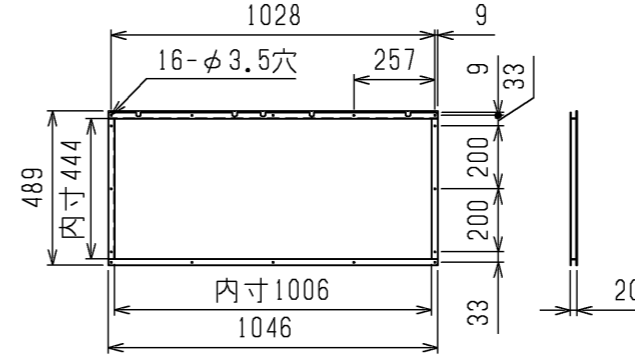
通常最低限必要な寸法を示します。



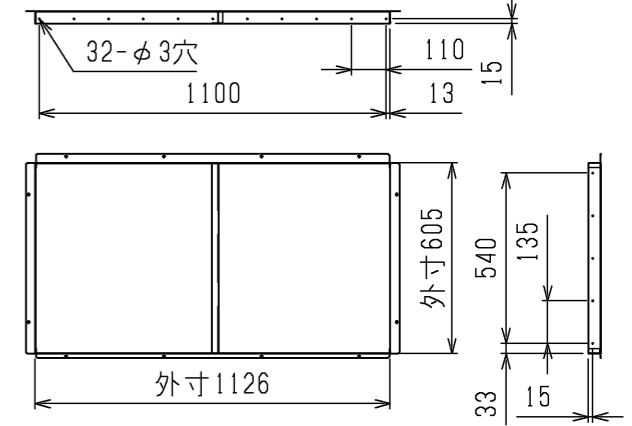
配管・配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。
 ※電源ボックスを右側面に取付け時は500mm必要になります。



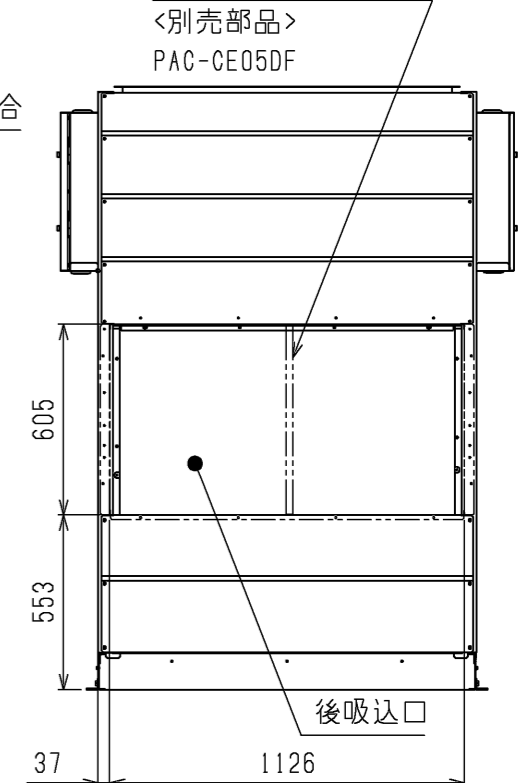
吹出ダクトフランジ



吸込ダクトフランジ<別売部品>

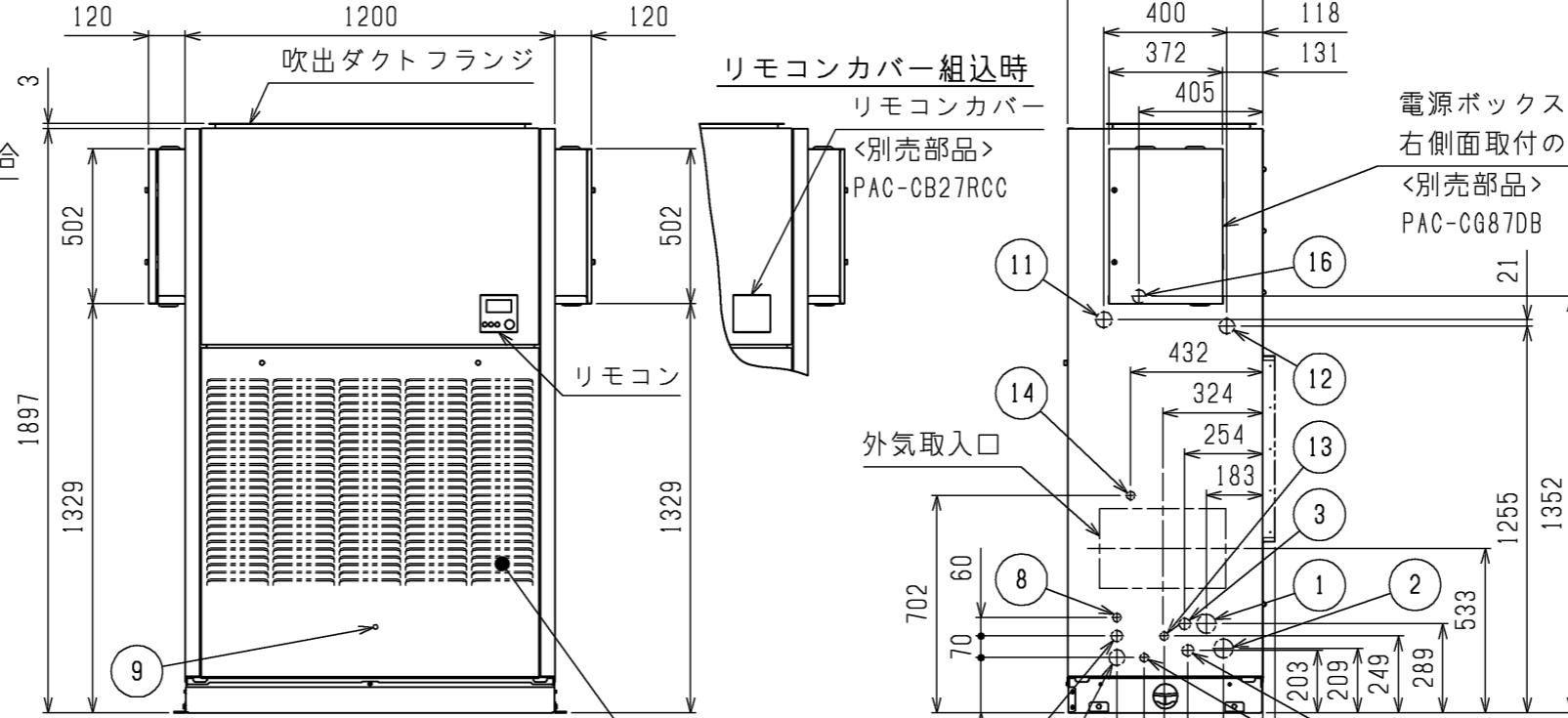


吸込ダクトフランジ<別売部品> PAC-CE05DF



電源ボックス 右側面取付の場合 <別売部品> PAC-CG87DB

リモコンカバー組込時 リモコンカバー <別売部品> PAC-CB27RCC

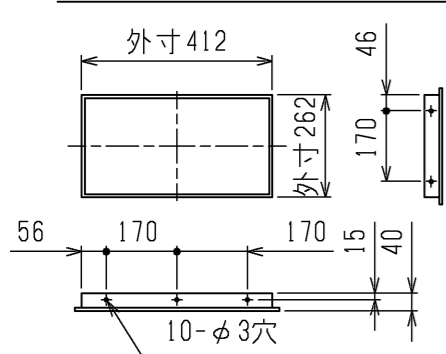


据付詳細

1197(正面パネル含む) 16mm (吸込ダクトフランジ組込時なし)

据付け時に受ける必要がある部分を で示しています。

外気取入フランジ<別売部品>



1. 伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
2. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
3. 熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。ユニットの移動ができない場合は両側面に500mmのスペースを確保して施工してください。
4. ドレンパンのドレン管は工場出荷時は左取出しとなっています。右取出しにする場合は、ドレンパンを取外して向きを変更してください。
5. 電源ボックスは現地取付けのみの対応となります。
6. 電源ボックスを右側面に取付けた場合、遠方操作キットは左側面に取付けて下さい。
7. 滴下式加湿器を使用する場合、電源ボックスは左側面に取付けて下さい。
8. 蒸気・温水ヒーター、電源ボックスは、PUHV-HP224・280DMJと接続時は使用できません。

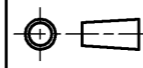
電源ボックス組込

NO.	名称	NO.	名称
1	冷媒配管<No.1ガス>・・・P450形：φ19.05ろう付・P560形：φ22.2ろう付	9	アース端子(制御箱内に設置)・・・M5ねじ
2	冷媒配管<No.2ガス>・・・P450形：φ19.05ろう付・P560形：φ22.2ろう付	10	基礎ボルト穴・・・4-φ12
3	冷媒配管<No.1液>・・・φ12.7ろう付	11	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気入口・温水出口)・・・φ52ノックアウト穴(接続サイズ:Rc1 1/2)
4	冷媒配管<No.2液>・・・φ12.7ろう付	12	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気出口・温水入口)・・・φ52ノックアウト穴(接続サイズ:Rc1 1/2)
5	ドレン穴・・・Rp1	13	加湿器配管穴・・・φ27ノックアウト穴(ペーパーパン:R1/2, 蒸気スプレー:Rc1/2)
6	装置電源穴・・・φ52ノックアウト穴	14	加湿器配管穴・・・φ27ノックアウト穴(水スプレー:R1/2)
7	電線穴・・・φ38ノックアウト穴	15	加湿器配線穴・・・φ27ノックアウト穴(ペーパーパン, 水スプレー, 蒸気スプレー)
8	室内外連絡線穴, 伝送線穴・・・φ27ノックアウト穴	16	遠方操作キット配線穴・・・φ43ノックアウト穴

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 床置ダクト形室内ユニット外形図 PFAV-XP450・560DMJ
	DIM. mm	18-02-14	
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW.NO. W KQ94T433
			REV. E
			PAGE 1/1

- 注1. 伝送線は全て2線式で極性がありません。
2. ◎印はネジ端子台、□印は基板差込みコネクタを示します。
 3. 室外電源配線は、端子台TB 1 に接続してください。
 4. 伝送線（シールド線）のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。
また、各室内ユニットへの渡り配線（伝送線）とM-NETリモコン線のシールドアースは、
各々の室内ユニットの端子S（シールド）へ接続するか、もしくはシールド同士を
接続してください。（シールドアースは図中、破線にて示しています）
 5. システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、必ず伝送線用給電ユニットを
接続してください。
 6. MAリモコンの配線長は最大200mまで可能です。
MAリモコンペア接続時は100m以内としてください。
 7. 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAリモコン線を
渡り配線してください。
 8. 室内ユニットを同一グループにする場合は、
システムコントローラーにより登録してください。
 9. M制御遠方表示キット（PAC-CG92HK）は別売部品です。
入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
 10. 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
 11. 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて
使用してください。
 12. 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
 13. 温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブルを使用ください。
10mを超える場合は、④制御配線表の仕様に従って配線してください。
温度センサーの設置方法は、温度センサー（PAC-SE40TS-W）の据付工事説明書と室内ユニットの
据付工事説明書を必ず参照ください。
 14. シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
①動力線（強電系）とは、300mm以上離してください。
②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように
配線してください。
③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
 15. 製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の遮断器と上位側の遮断器が
共に作動することがあります。設備の重要度により電源系統を分割するか、遮断器の保護協調を
とってください。
 16. 室外ユニットのアースは原則として室外ユニット側で確保してください。
ただし、室外ユニット側で確保できない場合は、室外ユニット制御箱内のアース端子と
電源ボックス内の室外ユニット用アース端子を接続してアースを確保することも可能です。

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE		
	2018-08-06	2022-12-22	設備用インバーターエアコン リプレースタイプ PFHV-RP・DMJ 別売電源ボックス組込 機外配線図		
尺度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社		DWG.NO. W KQ94T909	REV. A	PAGE 2/2